

第 43 回支援連絡調整会議 議事録

日 時：2017 年 1 月 17 日(火) 10:00~12:00
場 所：陸前高田市コミュニティホール 中会議室
出席者：16 団体 21 名
文 責：酒井（事務局）

1. 事務局連絡

➤ 第 39 回運営委員会 報告

来年度について継続議論、詳細が決まり次第共有します。来年度の登録は、今年度中に団体紹介票の提出をお願いすることになると思うので、よろしくお願ひします。

2. 活動報告

➤ 各団体より活動報告、今後の予定などを共有（全体）

・各団体より 12 月以降の活動報告、連携報告、協力依頼およびイベント告知。
質問あれば適宜。各団体 2 分程度で報告。

※以下発表順、団体および発表者敬称略に記載

※発表の順番は第 43 回支援連絡調整会議参加者名簿に準ずる。番号は名簿の番号を記載。

◆活動報告

1~2	陸前高田市復興支援 連絡会／佐藤	・お茶会：仮設や災害公営住宅で継続。今回は計 32 回、166 名参加。大野団地（広田町）では、社協と協力してみずき団子づくりを行い、近隣住民も含め約 20 名が参加した。
3	大船渡地域復興セン ター／米内	・被災者支援センター12月相談件数：相談員対応 62 件（住宅関連 25、生活・健康・人間関係等 8 など）、専門家対応 12 件の合計 74 件。昨年同月の 82 件に比べて微減。ファイナンシャルプランナーの相談を強化したい。再建意向未定者への働きかけとして市と連携していく。 ・1/30（月）県の第 3 期復興実施計画の説明会@大船渡：概要説明と質疑応答。事前申し込み不要。
4	国立大学法人岩手大 学 三陸復興・地域創 生推進機構／佐々木	・心のケア班市民講座：今年も配布チラシの通り開催。会場が様々だが、ぜひ参加して下さい。 ・2/11（土）子どものこころと歩みを支えるシンポジウム：基調講演は、地域と連携してどう支えていくかという視点なので、子ども分野の方に限らずぜひご参加下さい。 ※心のことは見えない。表面上元気でも心の中の状態はその人しかわからない。心のことを考える機会として、毎年講座やシンポジウムを開催している。

5	いわて生協／池田	<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙「HELLO コープ」：新春号に県営栃ヶ沢アパートのにこちゃん号販売第1回の様子を掲載。仮設での利用者から「続けて利用したい」との声が多くコース変更が実現した。 ・12/29 昼食会：いわて生協+関西3生協（おおさかパルコープ、よどがわ市民生協、ならコープ）で市内3ヶ所&災害公営住宅1ヶ所で開催。ボランティアと地域の方々が交流を深めた。 ・ふれあいサロン：継続中。
6~7	NEC ネットエスアイ（ひまわりハウス）／村上	今年も皆様の居場所として、打合せ、会議、立ち寄りなど、ひまわりハウスをご利用下さい。
8	いわて連携復興センター／葛尾	<ul style="list-style-type: none"> ・1/19（木）寄附募集セミナー@陸前高田：定員50名に若干余裕あり。当日受付も可能。翌1/20（金）に盛岡で同じ内容で開催。県の催しと重複し集客に苦戦中、声掛け協力をお願いします。
9	復興庁岩手復興局／越前	<ul style="list-style-type: none"> ・被災者支援総合交付金：自治体から提出された同交付金を活用した次年度の事業計画を精査中。1/12に各自治体にフィードバック予定。昨年と全く同じ内容だと財務へ説明がつかない。継続でも新規でも、「なぜこの事業が必要なのか」「震災から6年経過した今、なぜ新しい事業を始めなければならないのか」を説明できることが重要。今後まだ支援が出てくると思うので、市とも協力しながら進めていきたい。
10	NPO 法人 福祉フォーラム・東北（朝日のあたる家）／長友	<ul style="list-style-type: none"> ・1/4から年始、プログラム等は1/9から本格スタート。 ・1/21（土）14:00~15:00 唄と津軽三味線の集い ・1/24（火）13:30~14:30 交通安全教室：高齢者の事故が増えているので、注意喚起の意味も込めて開催。
11	教育支援チーム「まつ」／佐々木	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行けない子どもの居場所づくり：冬休み期間は、子どもとお母さんが何組か来所され対応した。
12~13	もっちいと森の仲間たち／望月	<ul style="list-style-type: none"> ・岩泉での活動：12月はサンタの格好をして地区の子ども会等を回り、プレゼント配布やゲームを行った。 ・畑づくり：長部小学校から二日市に仮設間移動した方が、畑ができなくなったのでお手伝いしたい。県営栃ヶ沢アパートでも畑をやりたいが場所がないとの声を聞いているので、簡易花壇などできないか検討中。 ・2/14（火）支援連絡調整会議食飲会議：ぜひご参加下さい。
14	陸前高田市社会福祉協議会／松本	<ul style="list-style-type: none"> ・県営栃ヶ沢アパート：自治会設立準備委員会のサポートを県、市、支援団体等と一緒にやっている。 ・下和野団地：12月に自治会主催の初の忘年会が行われ、

		<p>カラオケや踊りもありの会に約 40 名参加。自治会長は「思ったより参加者があった」と手応えを感じている。今月は新年会を開催予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中田団地：1/15 に新年会が行われ、40 名弱参加。 ・今泉/長部の災害公営住宅：3 月末に完成予定。内覧会で市役所や UR と協力して何かできないか検討中。 ・長部コミセンでのサロン：仮設だけでなく地域の方も参加しているので長く継続されると感じるが、住民の主体的な運営ではないので、そうなるよう動いていきたい。 <p>※災害公営住宅で「お風呂の入れ方が分からない」「犬の散歩ができなくなった」等の相談があり、住民の中で出来る人をマッチングした。介護保険のヘルパーでは対応できないちょっとした困り事を住民同士で助け合う仕組みができそう。徐々に狙っていきたい。</p>
15 ~ 17	認定 NPO 法人 遠野山里暮らしネットワーク／林、佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・関西 3 生協の活動：年末に昼食会開催。中田団地では約 50 名参加。今年は 7 回の応援バスのうち、3 回は陸前高田での民泊体験を予定（マルゴト陸前高田と連携）。 ・ほっとひといき事業：1/18（水）細根沢仮設と横田小・中仮設から 18 名、1/25（水）鳴石・高田地区から 20 名を予定。 ・中田団地うまいもの交流会：1/18（水）に沖縄料理（沖縄そばと人参しりしり）&沖縄音楽の会を開催予定
18	りくカフェ／齊藤	<ul style="list-style-type: none"> ・百歳体操：毎週月曜 11:00 から自由参加で実施中。 ・スマートクラブ：継続中。 ・くまカフェ：NPO 法人りくカフェの営業とは別に、木・金・土の 17:00~20:00 で営業中。中心市街地に出店予定の方がコーヒーを提供している。ぜひご利用下さい。 ・1/25（水）貸切、2/3（金）社員研修のため臨時休業。
19	陸前高田まちづくり協働センター／三浦	<ul style="list-style-type: none"> ・高田地区市民会議：2/26（日）に高田町民を対象にした新春カラオケ祭り&交流会を開催。その準備を進めている。 ・県営栃ヶ沢アパートサポート：社協からの報告同様で、自治会づくりのお手伝いを行っている。 ・チーム NPO にぎわい会議：今年 4 月以降、新しい中心市街地が出来上がってくる予定だが、そのにぎわいづくりに NPO として貢献するために、年末から市内有志が集まってワークショップ等を行っている。 ・スタッフ募集：一緒に地域を回ってくれるスタッフを募集している（期限付き）。良い方がいたら紹介をお願いします。
20	再生の里ヤルキタウ	<ul style="list-style-type: none"> ・タウン内施設紹介：茶ロン、産直、コミュニティキッチン、

	ン／熊谷	めぐみ、R.Triangle、自間学かふえ、貸室。1年前にペットトリミングのお店も入った。茶ロンではオリジナルメニューも提供している。園芸広場、自由に開放できる芝生のオープンスペース、花画廊もあり、その他各種イベントを開催。 ※仮設から転居される方々で、重機が必要な作業があればお手伝い可能。気軽にご相談下さい。
21	特定非営利活動法人 パクト／衆久保	・スタッフ募集：次年度に向けて、既存事業の幅を広げた新規事業を準備中。事業別でなくパクトとしてのスタッフを募集する予定なので、周りで仕事を探している方等いたらご紹介下さい。 ※この冬、パクトに近い方々で体調を崩す人が多く（長期入院を伴う様なもの）、岩手の冬の寒さを実感している。活動で関わる住民のためにも、健康でいられるようみなさんもご自愛下さい。

3. 活動分野毎の討議・意見交換（グループ議論）

<1G 地域・コミュニティ>

○ 災害公営住宅の状況

- ・ 県営栃ヶ沢アパートの自治会設立に向けた動きを共有。
- ・ その他の災害公営住宅等でのお茶会/サロンの様子。

→住民の主体参加を促すには？キーパーソンをどうやってみつけるのか？

○ 住民のお客様感

- ・ 活動のなかで住民のお客様感を感じる。
- ・ 遠方から来たボランティアが支援をし過ぎる部分もあるのではないかな。

○ 高台移転や防災集団移転のコミュニティづくりについて

- ・ どのタイミングで仕掛けることができるのか。

※1G としては、今後も団体の悩みや住民のニーズを共有し合いながら、それぞれができる事、連携してできることを話し合っていきたい。

<2G 子ども・教育／女性・子育て>

○ 来年度について/会議をどのような場にするか

- ・ まだ確定していない。子ども支援ネットワーク会議の来年度の状況に応じて変わる。
- 来月までに事務局のパクトに状況を伺い、今後について詰めていきたい。
- ・ 魅力がなければ人が来ない（参加しない）、人が来なければ場は成り立たない。

○ 支援から自立に向かう流れの中で、陸前高田は今どこにあるのか？

- ・ 昨年、教育委員会と協力して行った活動が今年は「地元ボランティアでやっていく」と言われた。

→自分たちでやっていけるようになったのか、外から受入れる事が大変、どちらか？

- ・災害公営住宅自治会の餅つきに今年は声がかからなかった。
→自治会が上手く回るようになり、自分たちで運営できるようになった自立ととらえていいのか？

<3G 商工・観光・産業・その他>

- 情報共有
 - ・観光関係団体定例打合せ会（市内で観光関係の活動をしている団体が集まる場）：パクトが参加することになった。3G とのパイプになれるのではないか。相互の情報交換をしながら観光分野全体の底上げのために一緒に動いていきたい。次回の支援連絡調整会議で、同打合せ会の様子を共有してもらおう。
 - ・求人：毎年この時期は出る。復興からまちづくりへと移行していく中で、支援の予算だけを頼りにしている団体は厳しくなるので、今後は事業として継続していける事が大事。団体が減ってしまうとこの分野について話をしていくことも難しくなってしまう。先述の打合せ会でも、話が発展して、NPO 等の雇用にもつながっていけばいい。
- お互いにやっていきたいことの共有（前回からの継続）
 - ・中心市街地にみんなが使える場所があったらどんなことができるか？
市民や団体の活動や発表の場所になる→具体的には詰めていないが、それぞれに活動場所を探していることがわかった。

4. その他

（事務局より）

- ・本日チラシを配布した「防災・減災コンテスト」の告知依頼を受けた。応募対象は法人格不問。団体自身や活動で関わっている地域の団体の中で良いところがあれば情報共有をお願いしたい。

【次回の開催日程】

第 44 回 支援連絡調整会議

日時：2 月 14 日（火）10：00～12：00

会場：陸前高田市コミュニティホール 大会議室 B